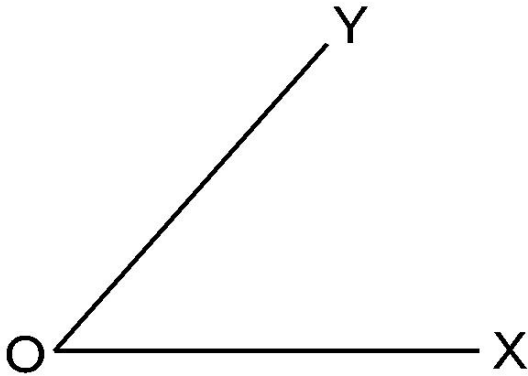


# 作図の基本

## 基本作図

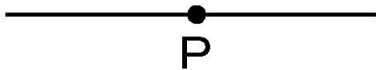
角の二等分線



垂直二等分線



線分上からの垂線



線分外からの垂線



○ … コンパスの針の位置

①, ②, ③ … 作図の手順

**攻略法 1** コンパスの跡ははっきり残し, 絶対に消さないこと!

【作図のポイント】

☆ 作図の問題はちょっとした基本知識を習得すれば, あとは問題をたくさん解いて慣れればよい。まずは, 基本的な作図方法をきっちり覚えよう!

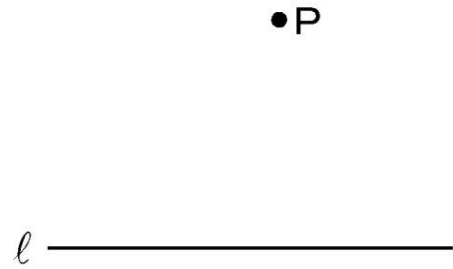
# 作図 ①垂線

実践問題1 次の作図をしなさい。

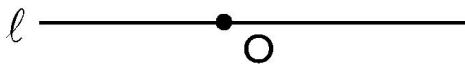
(1) 直線  $l$  上の点  $P$  を通り,  $l$  に垂直な直線



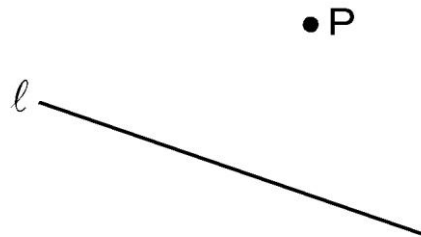
(2) 点  $P$  から直線  $l$  に垂直な線



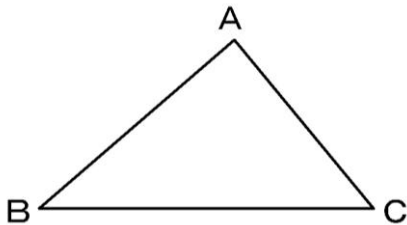
(3) 直線  $l$  上の点  $O$  を通る  $l$  の垂線



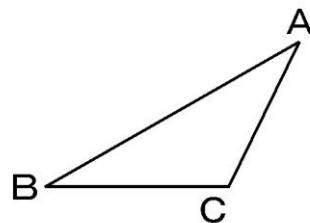
(4) 直線  $l$  と点  $P$  の距離  $PA$



(5) 下の  $\triangle ABC$  で底辺を  $BC$  としたときの高さ  $AH$



(6) 下の  $\triangle ABC$  で底辺を  $BC$  としたときの高さ  $AH$



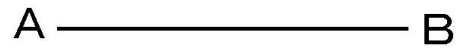
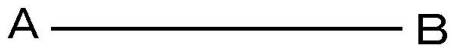
## 作図 ②垂直二等分線

**攻略法 2** 「2点から等しい」は垂直二等分線

**実践問題2** 次の作図をしなさい。

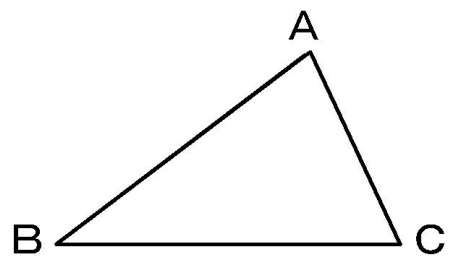
(1) 線分ABの垂直二等分線

(2) 2点A, Bから等しい距離にある点の集合



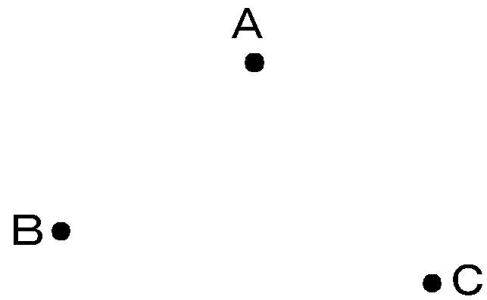
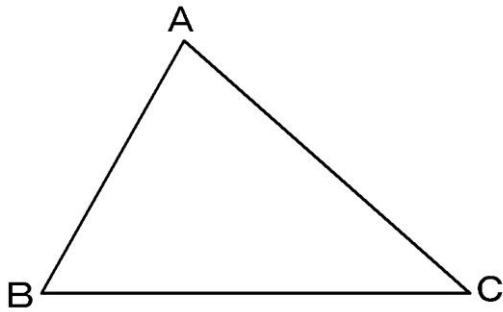
(3) 辺ABの中点M

(4)  $\triangle ABC$ で辺ABの垂直二等分線

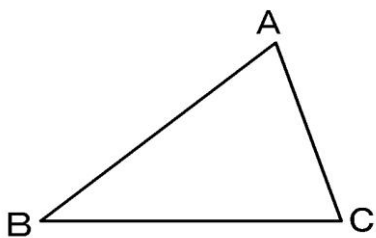


## 作図 ②垂直二等分線

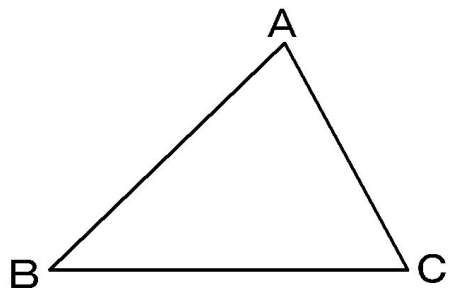
- (5) 次の三角形で3点A, B, Cから等しい距離にある点P  
を作図によって求めなさい。
- (6) 3点A, B, Cから等しい距離にある点P  
を作図によって求めなさい。



- (7) 次の $\triangle ABC$ の3辺の垂直二等分線を作図しなさい。



- (8) 下の図の $\triangle ABC$ で、頂点Aを通り $\triangle ABC$ の面積を  
2等分する線分を作図しなさい。

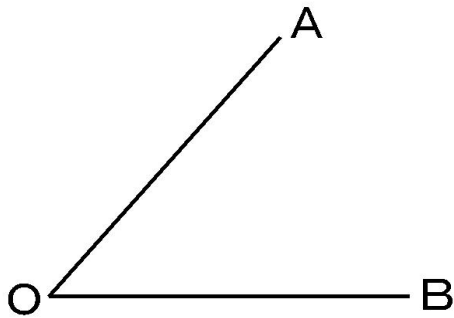


## 作図 ③角の二等分線

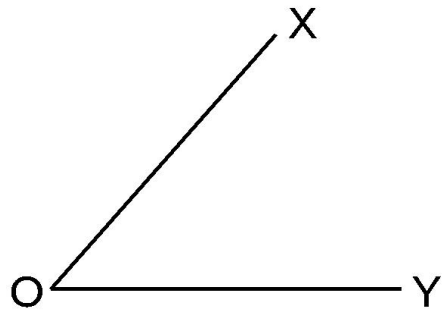
**攻略法3** 「2辺（2直線）から等しい」は角の二等分線

**実践問題3** 次の作図をなさい。

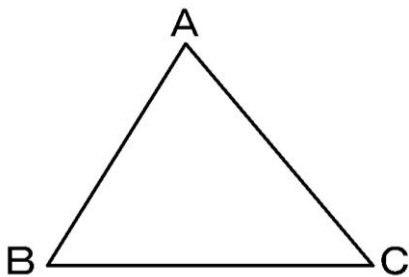
(1)  $\angle AOB$ の二等分線



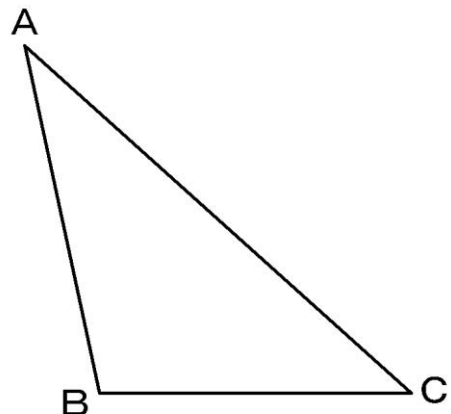
(2) 半直線OX, OYから等距離にある点の集合



(3)  $\angle B$ の二等分線と辺ACとの交点P

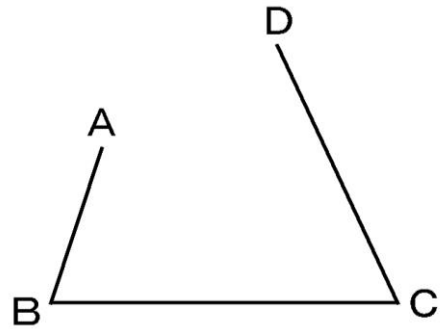
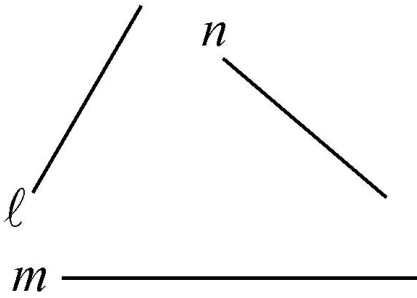


(4)  $\triangle ABC$ において、 $\angle A$ ,  $\angle B$ ,  $\angle C$ の二等分線をそれぞれ作図しなさい。

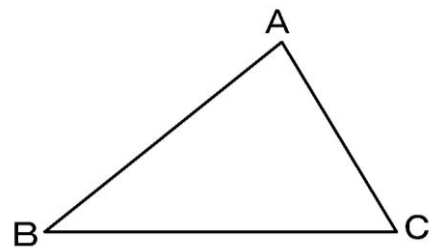
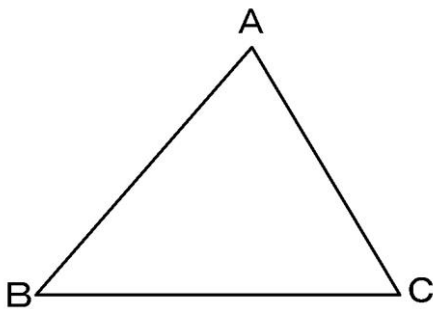


## 作図 ③角の二等分線

- (5) 直線  $l$  上にあり, 2直線  $m, n$  から等しい距離にある点  $P$  を作図しなさい。



- (7) 下の三角形  $ABC$  について, 3つの辺からの距離が等しい点  $P$  を作図しなさい。
- (8)  $\triangle ABC$  で,  $\angle A, \angle B, \angle C$  のそれぞれの二等分線をひき, これらの二等分線が1点で交わることを確かめなさい。

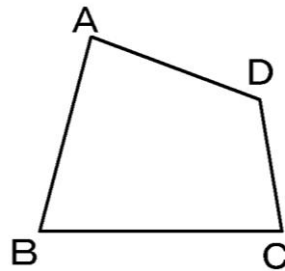
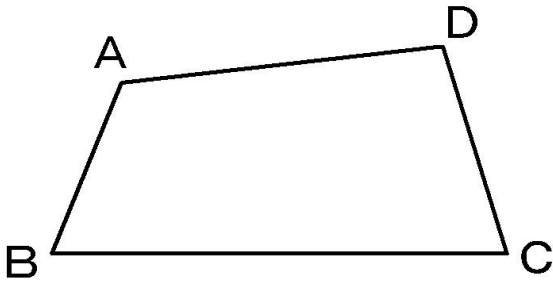


## 作図 ④条件が2つある作図

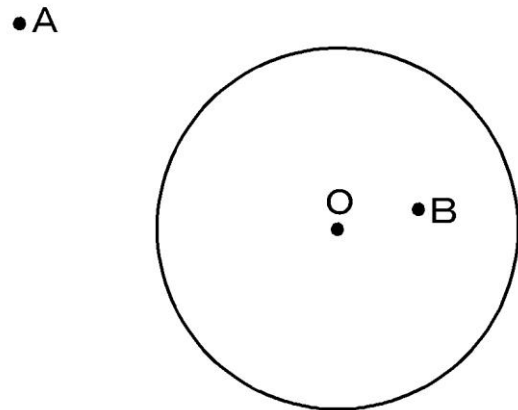
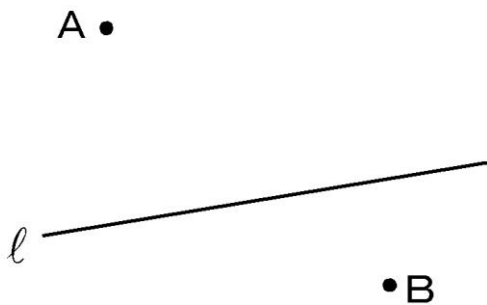
- 攻略法 1** 2つの点から等しい  $\Rightarrow$  垂直二等分線  
2つの辺から等しい  $\Rightarrow$  角の二等分線

### 実践問題4

- (1) 下の四角形ABCDで、辺BC上にあり、2つの頂点A、Dからの距離が等しい点Pを作図によって求めなさい。
- (2) 下の図で、四角形ABCDの辺上にあつて、辺AD、BCまでの距離が等しい点Pを作図によって求めなさい。

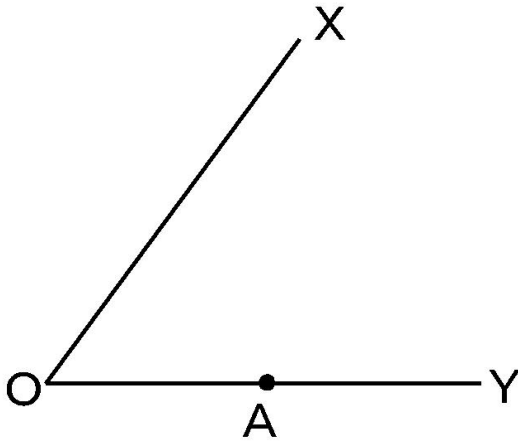


- (3) 次の図で、直線  $l$  上にあり、点A、Bからの距離が等しい点Pを、作図によって求めなさい。
- (4) 下の図で、円Oの周上にあつて、2点A、Bからの距離が等しい点Pを定規とコンパスを使い、作図して求めなさい。

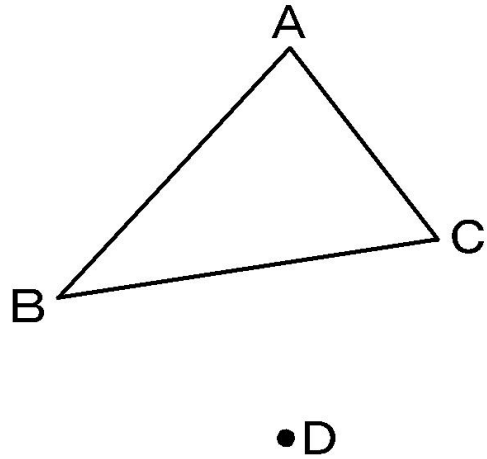


## 作図 ④条件が2つある作図

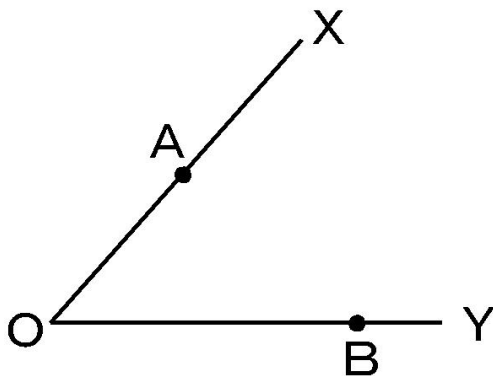
(5) 下の図で、点Aを通り直線OYに垂直な直線上にあって、直線OX, OYまでの距離が等しい点Pを、作図によって求めなさい。



(6) 下の図のように $\triangle ABC$ と点Dが与えられている。このとき、点Dから辺BCへひいた垂線上にあり、しかも、2つの辺AB, ACまでの距離が等しい点Pを作図しなさい。(作図に用いた線は残しておくこと)

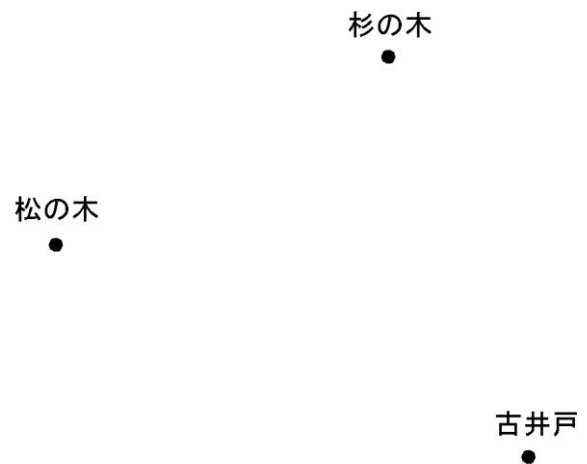


(7) 下の図で、2直線OX, OYまでの距離が等しく、2点A, Bまでの距離も等しい点Pを、作図によって求めなさい。



(8) 次の①, ②のことがらがわかっているとき、下の地図に作図をして、宝物のうまっている地点Tを求めなさい。

- ① 松の木と杉の木を結ぶ線分の中点に赤石があり、赤石の下に宝物の箱をあけるかぎがかくしてある。
- ② 赤石と松の木からの距離が等しく、また、赤石と古井戸からの距離も等しい地点Tに、宝物を入れた箱がうめてある。

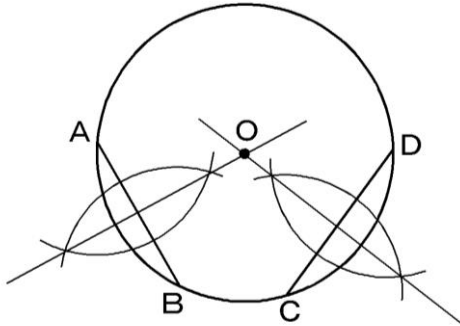




# 作図 ⑤円

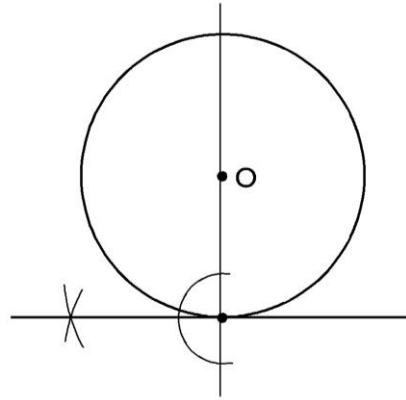
## 円の基本作図

円の中心



● 円の中心は弦を2本かき、垂直二等分線の交点として求める。

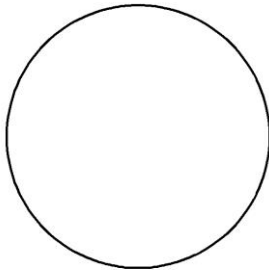
円の接線



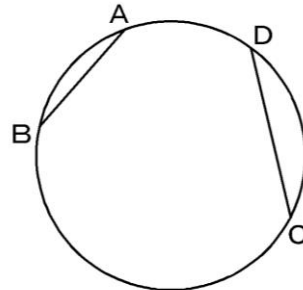
● 接線と接点を通る半径は垂直なので、円の中心を通る直線をひき、接点を通る垂線が円の接線。

## 基本問題1

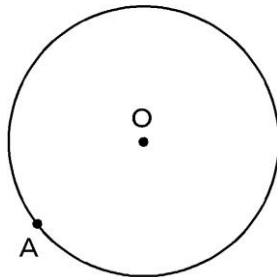
(1) 下の図は、中心が示されていない円である。作図により、この円の中心を求めなさい。



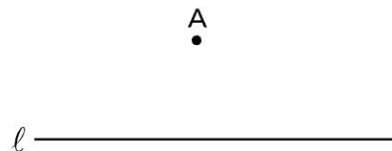
(2) 下の図で、円の中心Oを作図によって求めなさい。



(3) 下の図の円Oで、周上の点Aを接点とする円Oの接線を作図しなさい。



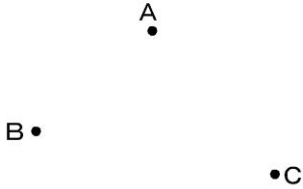
(4) 下の図で、点Aを中心とし、直線ℓに接する円を作図しなさい。



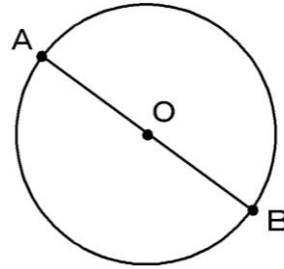
# 作図 ⑤円

**実践問題5**

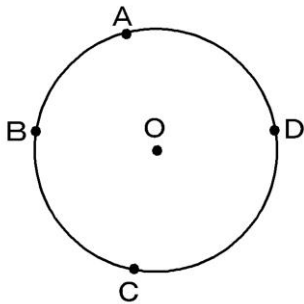
(1) 3点A, B, Cを通る円を作図しなさい。



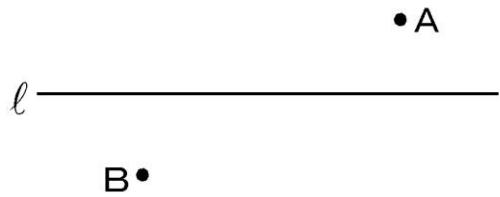
(2) 下の図の円Oで, ABは円Oの直径である。直径ABの両端を接点とする円Oの接線  $l$ ,  $m$  を作図しなさい。



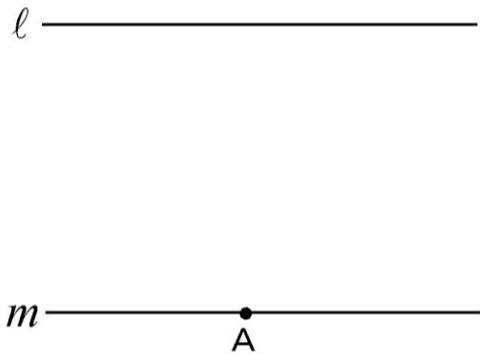
(3) 下の図の円Oで, 周上の点A, B, C, Dを接点とし, 円Oの外で接する四角形を作図しなさい。



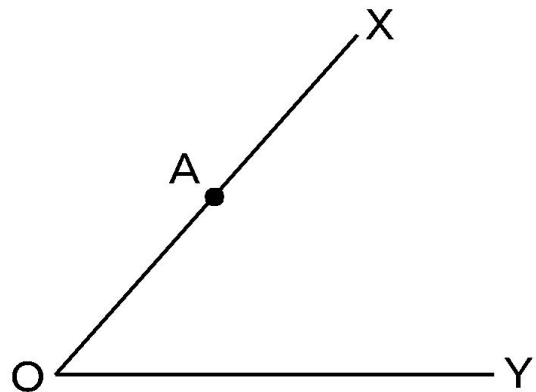
(4) 下の図で, 直線  $l$  上に中心があって, 2点A, Bを通る円を作図しなさい。



(5) 下の図のように, 平行な2直線  $l$ ,  $m$  と  $m$  上の点Aがある。点Aで直線  $m$  に接し, 直線  $l$  にも接する円Oを作図しなさい。

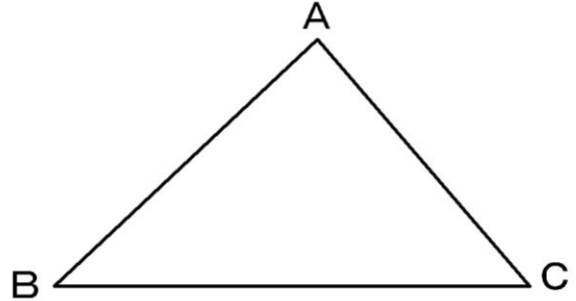
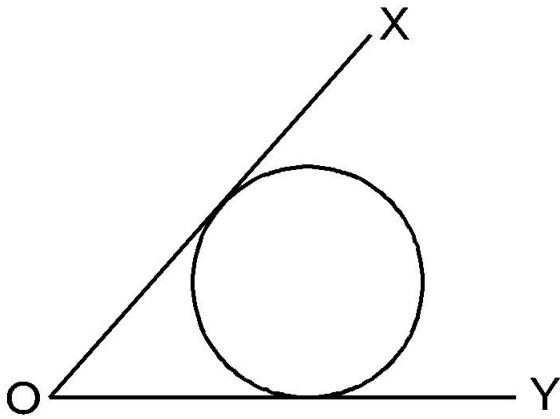


**難** (6) 下の図の  $\angle XOY$  で, OX上の点AでOXに接し, OYにも接する円Pを作図しなさい。

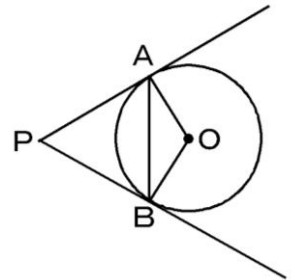
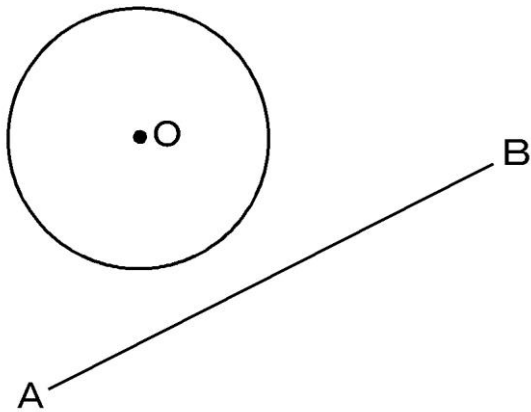


## 作図 ⑤円

- (7) 下の円が線分OX, OYと接していることを用いて、円の中心Pを作図によって求めなさい。
- (8) 下の図の $\triangle ABC$ で、3つの辺に接する円Oを作図しなさい。



- (9) 下の図のような線分ABと円Oがある。円Oの周上にあって、 $\triangle PAB$ の面積が最大となる点Pを作図しなさい。
- (10) 下の図で、PA, PBは円Oの接線、 $\triangle APB$ は正三角形である。このとき、 $\angle OAB$ の大きさを求めなさい。  
※ 作図ではありません。

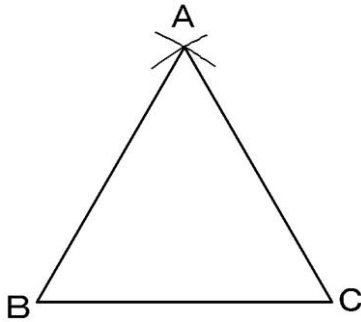


答

---

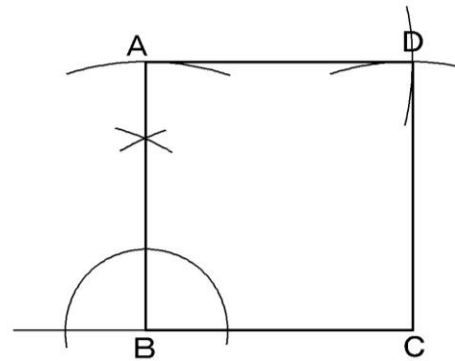
# 作図 ⑥ 角度

**例題1** 下の図で、線分BCを1辺とする正三角形ABCを作図しなさい。



B, Cを中心として半径BCの円をかき、交点をAとする。

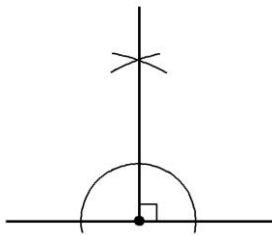
**例題2** 下の図で、線分BCを1辺とする正方形ABCDを作図しなさい。



Bを通りBCに垂直な直線上に、 $BA=BC$ となる点Aをとる。A, Cを中心として、半径BCの円をかき、交点をDとする。

## 基本作図

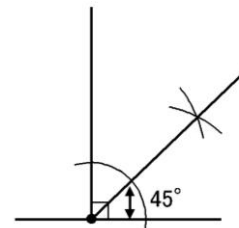
(1)  $90^\circ$



$90^\circ$  は垂線

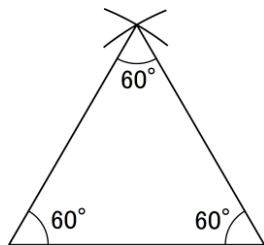
⇒  
二等分線

(2)  $45^\circ$



$45^\circ$  は $90^\circ$  の $\frac{1}{2}$

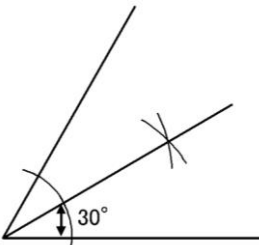
(3)  $60^\circ$



$60^\circ$  は正三角形

⇒  
二等分線

(4)  $30^\circ$



$30^\circ$  は $60^\circ$  の $\frac{1}{2}$

**攻略法1** 角度の作図は $30^\circ$ ,  $45^\circ$ ,  $60^\circ$ ,  $90^\circ$  を使えば完璧!

**基本問題1** 線分ABの上側に点Cがあって、 $\angle CAB=60^\circ$ となる半直線ACを作図しなさい。

**基本問題2** 線分ABの上側に点Cがあって、 $\angle CAB=30^\circ$ となる半直線ACを作図しなさい。

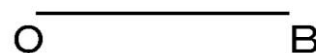
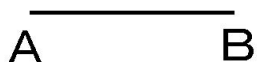


## 作図 ⑥ 角度

### 実践問題6

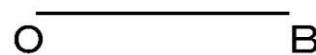
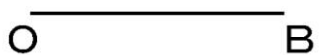
(1) 線分ABを1辺とする正方形ABCDを作図しなさい。

(2) 下の図で、 $\angle AOB = 45^\circ$  となる半直線OAを作図しなさい。



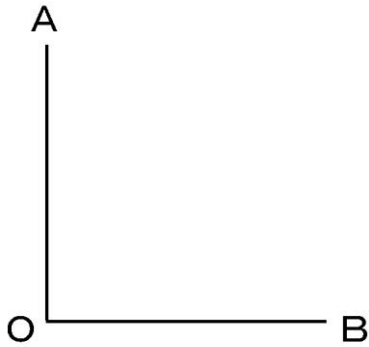
(3) 下の図で、 $\angle AOB = 120^\circ$  となる半直線OAを作図しなさい。

(4) 下の図で、 $\angle AOB = 135^\circ$  となる半直線OAを作図しなさい。

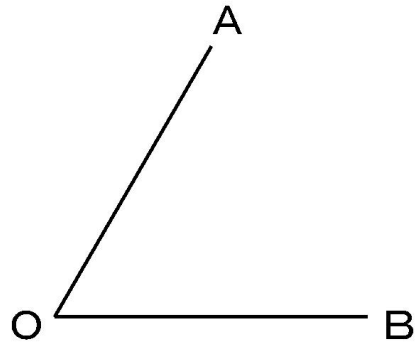


## 作図 ⑥ 角度

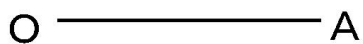
(5) 下の図で、 $\angle AOB = 90^\circ$  である。 $\angle AOB$ を3等分する2つの半直線OP, OQを作図しなさい。



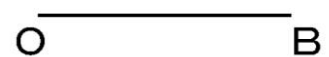
(6) 下の図で、 $\angle AOB = 60^\circ$  である。この図を使って、 $15^\circ$  の角を作図しなさい。



(7)  $\angle AOP = 105^\circ$  となるような半直線OPを作図しなさい。



(8) 下の図で、 $\angle AOB = 75^\circ$  となる半直線OAを作図しなさい。



# 作図 ⑦ 折り曲げ

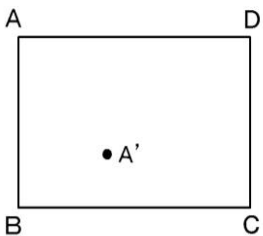
## 折り曲げの作図

「折り曲げたときにできる折れ線はどんな線かな？」と試験のときに考えていたのは、とても時間がたりない。しかし、折り曲げ問題は慣れていれば何も考えずにアツという間に描けてしまう。

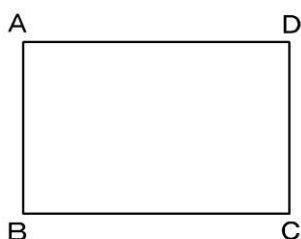
### 【作図のポイント】

☆ 折れ線は重なる2点を結んで垂直二等分線を作図せよ！

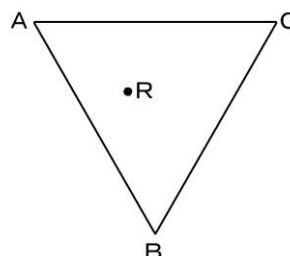
AとA'が重なるように折ったとき、折り目はどうなるか？



**基本問題1** 次の図のように、長方形ABCDの紙がある。頂点Aと頂点Cが重なるように折り曲げたときにできる折り目を作図しなさい。折り目は線分EFとすること。



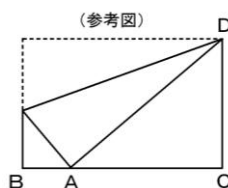
**基本問題2** 点Rを通る直線ℓを折り目として、正三角形ABCを折り曲げて、頂点Bが辺AC上にくるようにする。直線ℓを定規とコンパスを用いて下の図に作図しなさい。なお、作図に用いた線は消さずに残しておくこと。



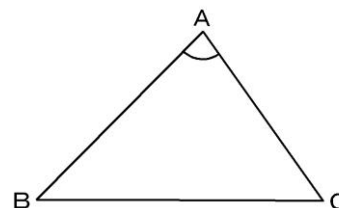
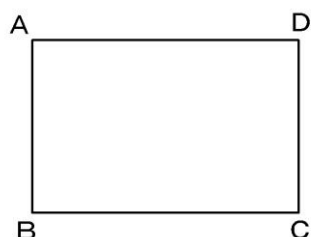
AC上にRB=RB'となる点B'をとる。  
線分BB'の垂直二等分線が直線ℓ

### 実践問題7

(1) 下の図の長方形ABCDを、参考図のように、頂点Dを通る直線を折り目として折り返し、頂点Aが辺BC上にくるようにしたい。下の長方形の図に、折り目の直線を作図しなさい。



(2) 下の図の△ABCで、∠BACの二等分線が辺BCと交わる点をDとする。頂点Aが点Dに重なるように△ABCを折ったとき、折り目になる直線を作図しなさい。



## 作図 ⑧いろいろな図形

### 【平行線】

**攻略法** 直線から等距離にある点の集合は、その直線の上下にある2本の平行な直線

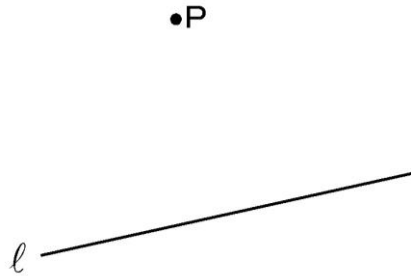
◎ 右の線分の長さを1.5cmとして作図して下さい。



**例題** 直線  $l$  との距離が1.5cmである点の集合をかきなさい。(三角定規を用いても良い)



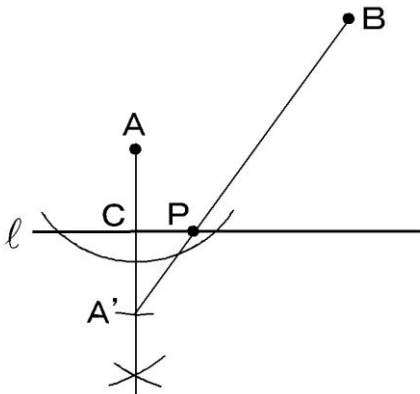
**基本問題** 下の図で、点Pからも直線  $l$  からも1.5cmはなれた点A, Bを作図しなさい。



### 【最短距離】

**攻略法** 最短距離の作図は、①線対称な点をとる ②その点のもう一つの点を結ぶ

**例題** 下の図で、直線  $l$  上の点Pを考える。AP+PBが最短になるときの点Pの位置を、作図によって求めなさい。



Aを通り直線  $l$  に垂直な直線をひき、 $l$  との交点をCとする。

直線AC上に  $CA' = CA$  となる点  $A'$  をとる。

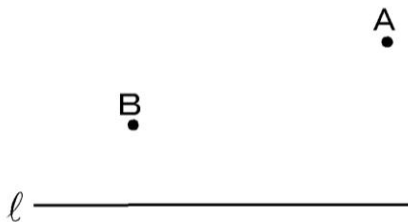
線分  $A'B$  と直線  $l$  との交点をPとする。

なお、 $l$  は線分  $AA'$  の垂直二等分線だから、 $A'P = AP$

よって、 $AP + PB = A'P + PB$

#### 基本問題1

(1) A地点にいる牛が、川  $l$  で水を飲んで、B地点の小屋まで帰る最短距離を作図しなさい。



(2) 今、A地点からB地点まで、歩くことになった。途中で、必ず1度道  $l$  に出なければならない。重い荷物を持っているので、歩く距離が最も短くなるようにしたい。 $l$  上のどの地点に立ち寄ればよいかを作図しなさい。作図した地点をPとすること。

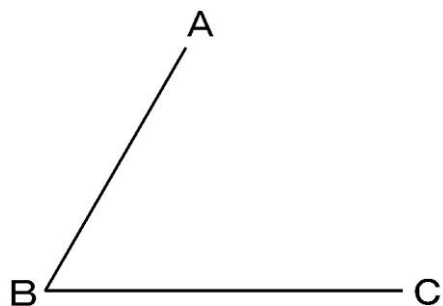




## 作図 ⑧いろいろな図形

### 実践問題8

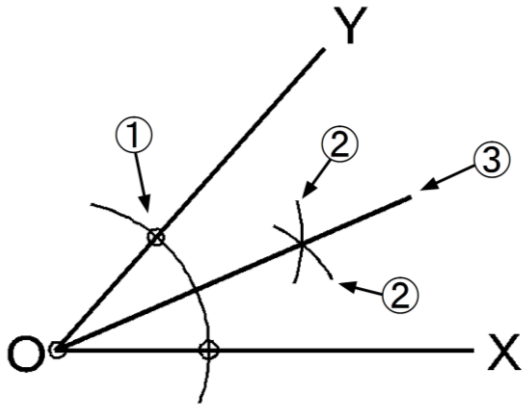
- (1) 下の図で、線分ABを4等分する点P, Q, Rを作図によって求めなさい。
- (2) 下の図の線分BC上に、 $CP + PA = BC$ となるような点Pを作図しなさい。



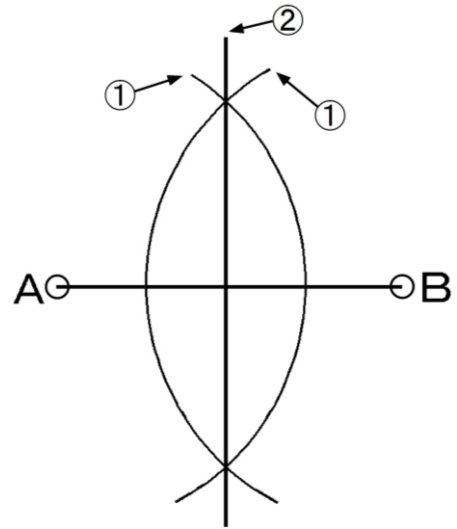
# 解答 作図

## 基本作図

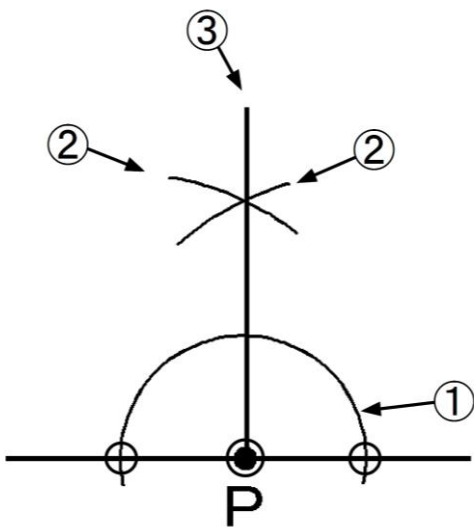
角の二等分線



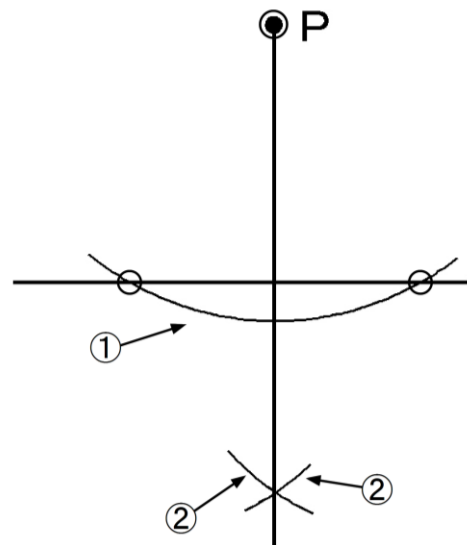
垂直二等分線



線分上からの垂線



線分外からの垂線



○ … コンパスの針の位置

①, ②, ③ … 作図の手順

**攻略法 1** コンパスの跡ははっきり残し、絶対に消さないこと！

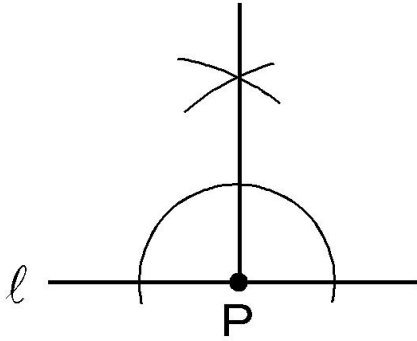
【作図のポイント】

☆ 作図の問題はちょっとした基本知識を習得すれば、あとは問題をたくさん解いて慣れればよい。まずは、基本的な作図方法をきっちり覚えよう！

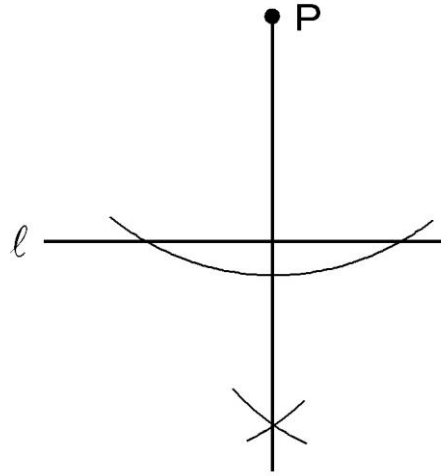
# 解答 作図 ①垂線

実践問題1 次の作図をしなさい。

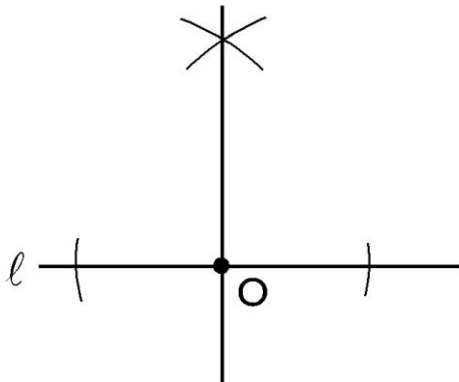
(1) 直線  $l$  上の点  $P$  を通り,  $l$  に垂直な直線



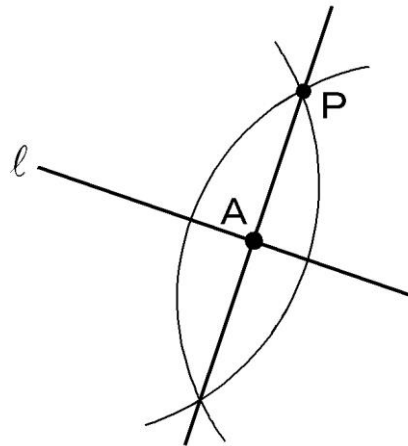
(2) 点  $P$  から直線  $l$  に垂直な直線



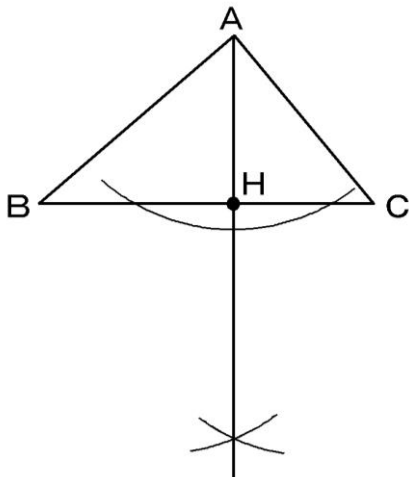
(3) 直線  $l$  上の点  $O$  を通る  $l$  の垂線



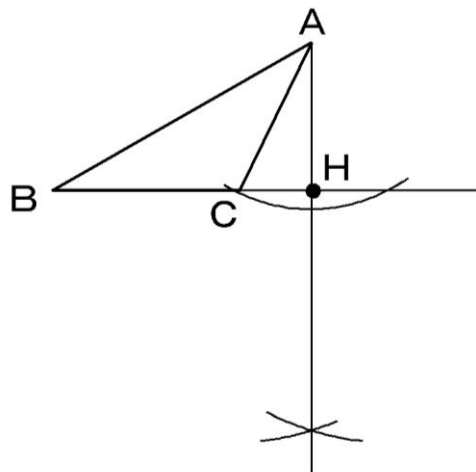
(4) 直線  $l$  と点  $P$  の距離  $PA$



(5) 下の  $\triangle ABC$  で底辺を  $BC$  としたときの高さ  $AH$



(6) 下の  $\triangle ABC$  で底辺を  $BC$  としたときの高さ  $AH$

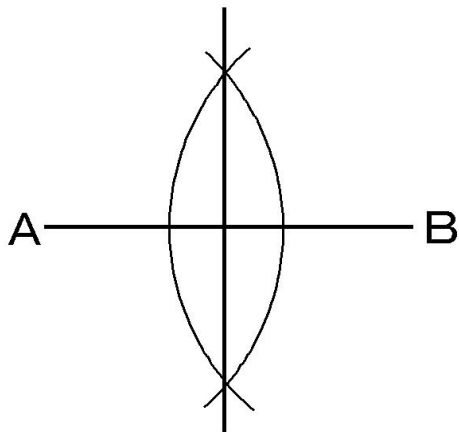


## 解答 作図 ②垂直二等分線

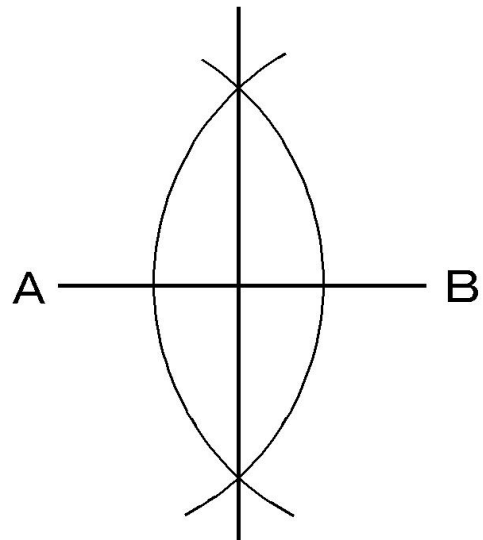
**攻略法2** 「2点から等しい」は垂直二等分線

**実践問題2** 次の作図をしなさい。

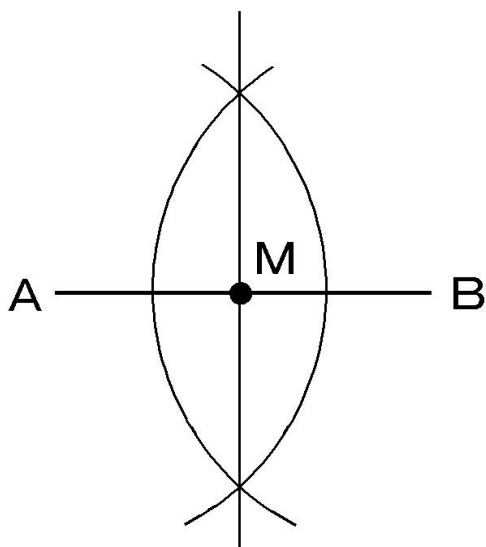
(1) 線分ABの垂直二等分線



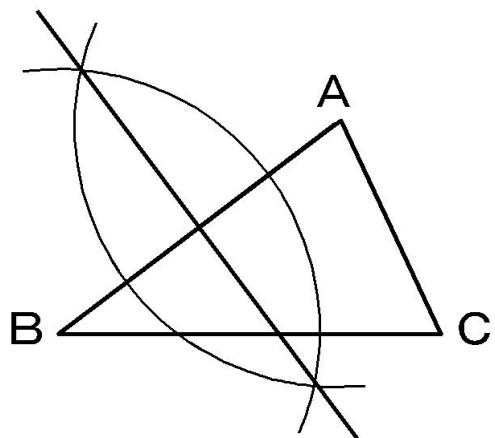
(2) 2点A, Bから等しい距離にある点の集合



(3) 辺ABの中点M

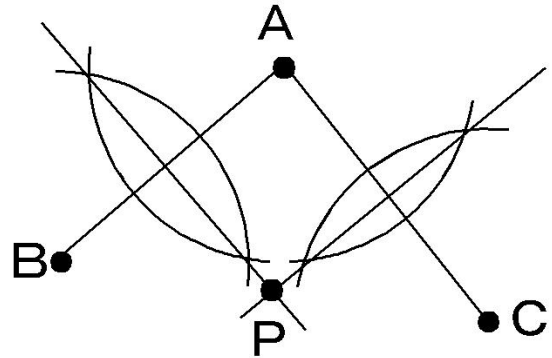
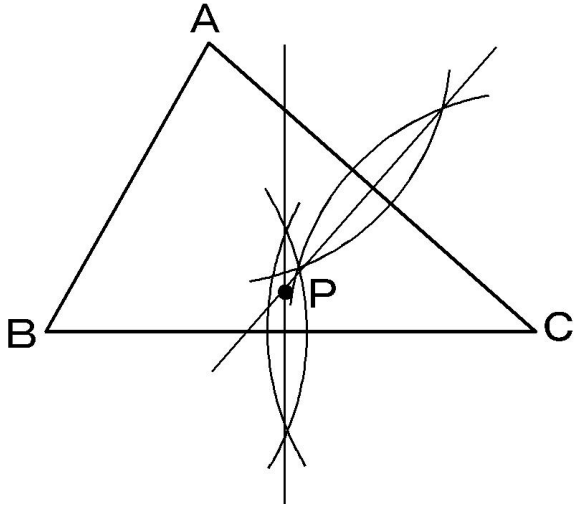


(4)  $\triangle ABC$ で辺ABの垂直二等分線



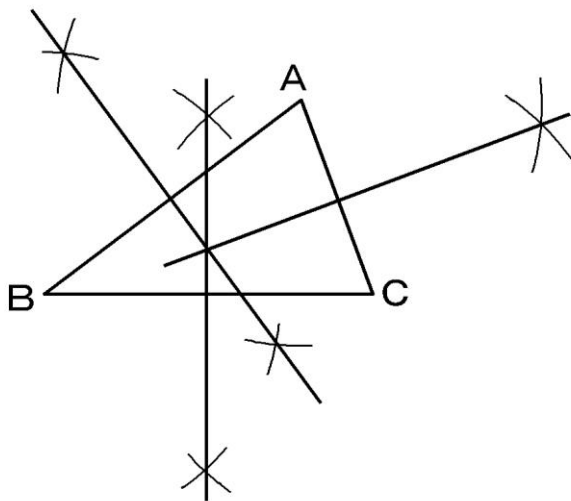
## 解答 作図 ②垂直二等分線

- (5) 次の三角形で3点A, B, Cから等しい距離にある点P (6) 3点A, B, Cから等しい距離にある点P  
 を作図によって求めなさい。



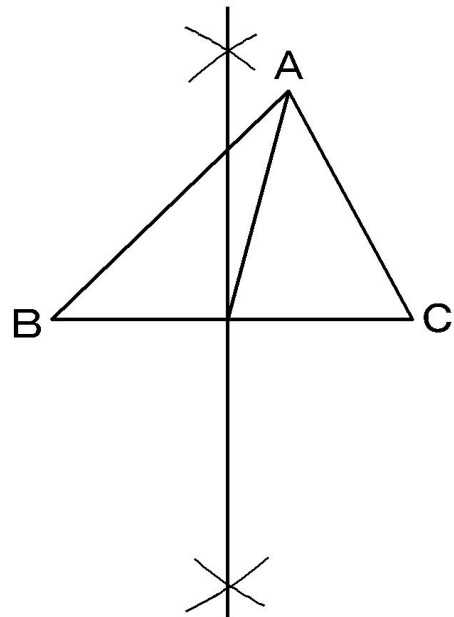
※ 3点から等距離は、2本の垂直二等分線の交点

- (7) 次の $\triangle ABC$ の3辺の垂直二等分線を作図しなさい。



- (8) 下の図の $\triangle ABC$ で、頂点Aを通り $\triangle ABC$ の面積を2等分する線分を作図しなさい。

※ 面積を半分にするには、底辺が半分になればよい。

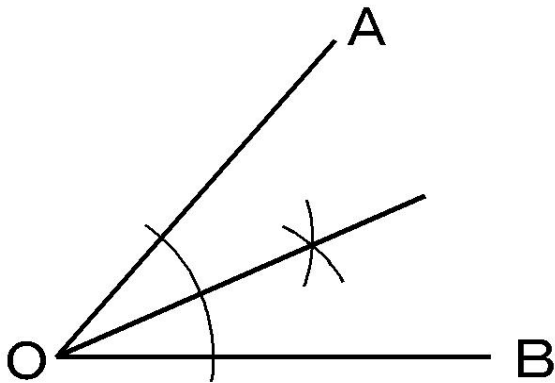


## 解答 作図 ③角の二等分線

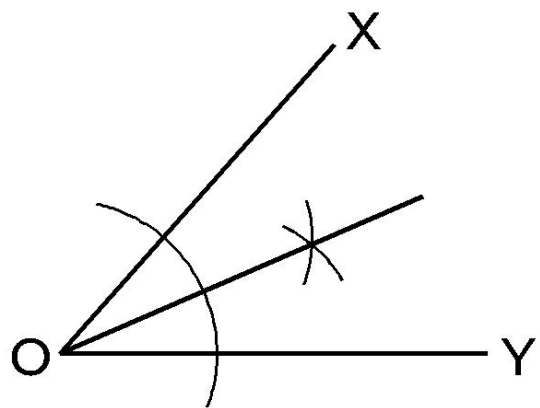
**攻略法3** 「2辺（2直線）から等しい」は角の二等分線

**実践問題3** 次の作図をしなさい。

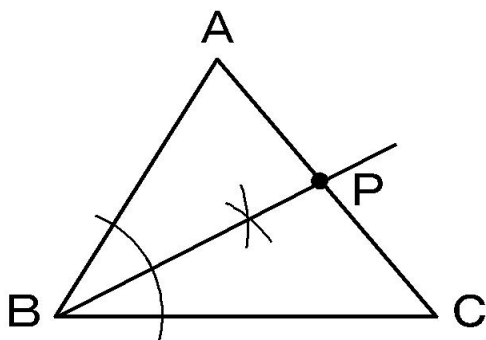
(1)  $\angle AOB$ の二等分線



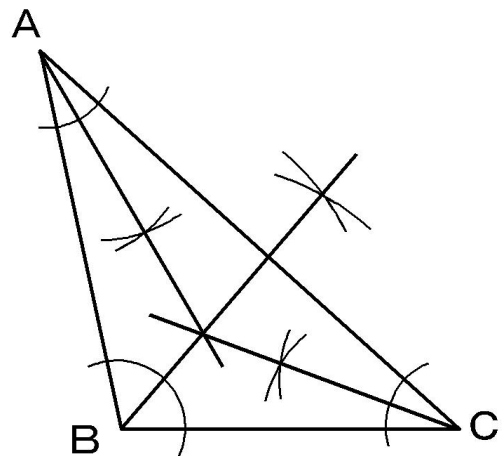
(2) 半直線OX, OYから等距離にある点の集合



(3)  $\angle B$ の二等分線と辺ACとの交点P



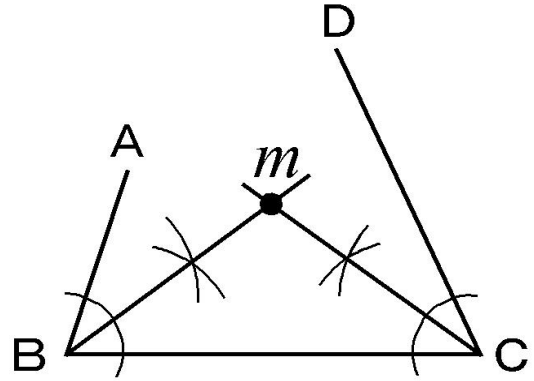
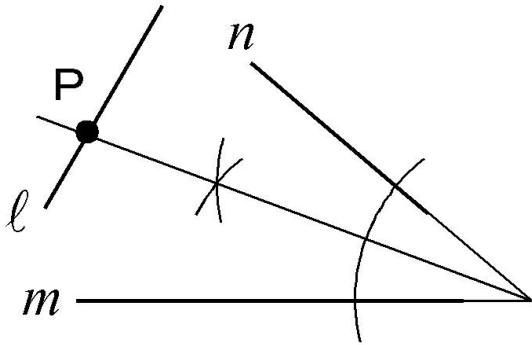
(4)  $\triangle ABC$ において、 $\angle A$ ,  $\angle B$ ,  $\angle C$ の二等分線をそれぞれ作図しなさい。



## 解答 作図 ③角の二等分線

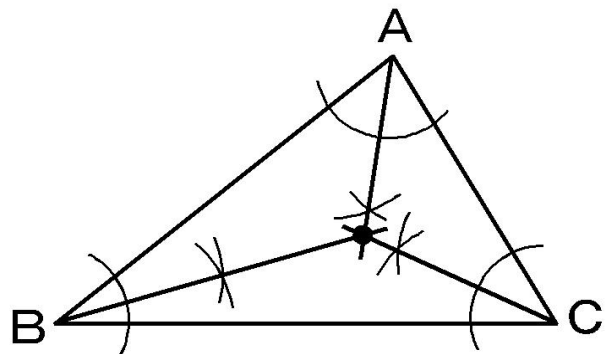
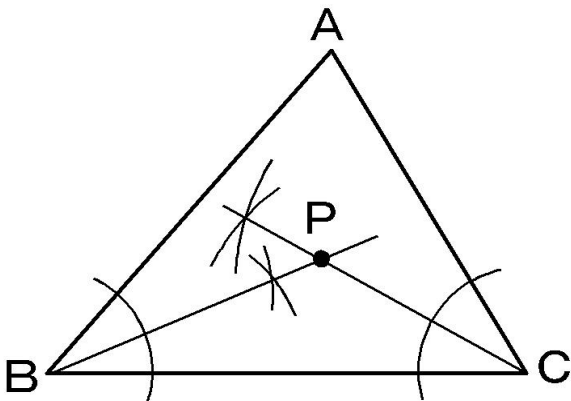
- (5) 直線  $l$  上にあり, 2直線  $m, n$  から等しい距離にある点  $P$  を作図しなさい。 (6) 辺  $AB, BC, CD$  から等しい距離にある点  $m$

※角の二等分線を2本ひく。



- (7) 下の三角形ABCについて, 3つの辺からの距離が等しい点Pを作図しなさい。 (8)  $\triangle ABC$ で,  $\angle A, \angle B, \angle C$ のそれぞれの二等分線をひき, これらの二等分線が1点で交わることを確かめなさい。

※角の二等分線を2本ひく。

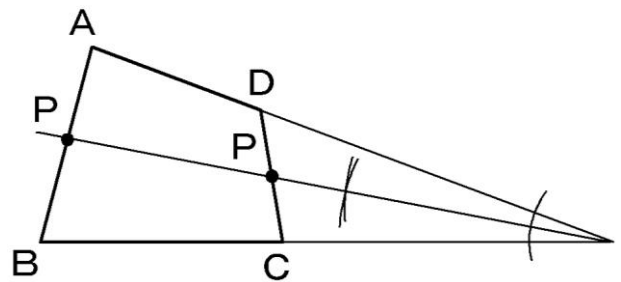
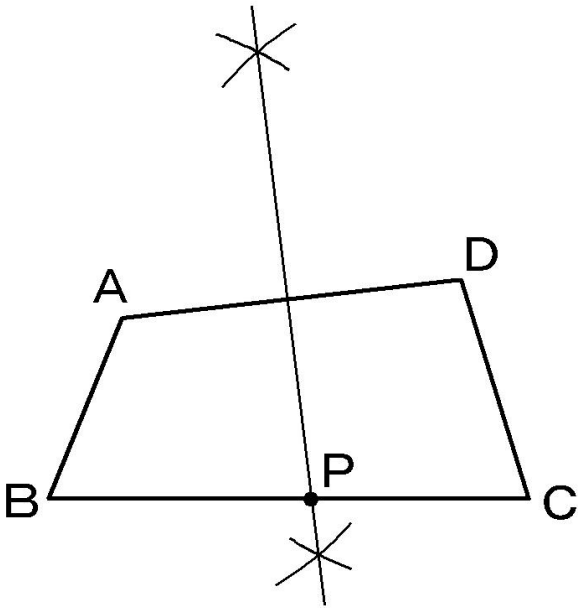


## 解答 作図 ④条件が2つある作図

- 攻略法 1** 2つの点から等しい ⇒ 垂直二等分線  
 2つの辺から等しい ⇒ 角の二等分線

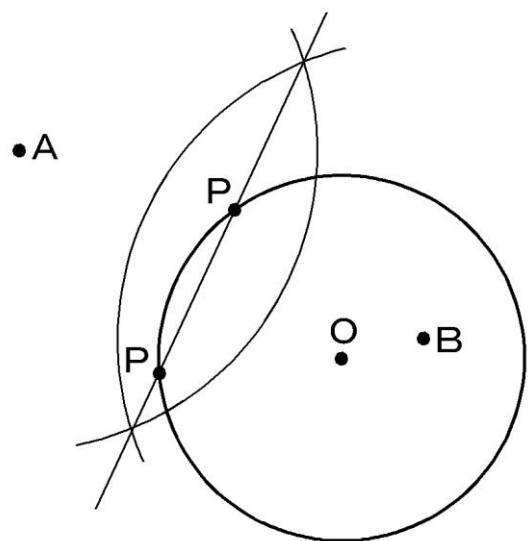
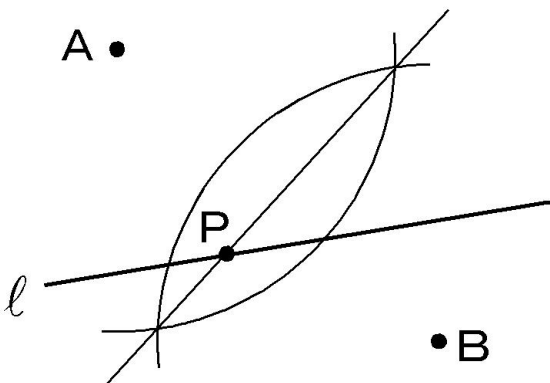
**実践問題4**

- (1) 下の四角形ABCDで、辺BC上にあり、2つの頂点A、Dからの距離が等しい点Pを作図によって求めなさい。
- (2) 下の図で、四角形ABCDの辺上にあつて、辺AD、BCまでの距離が等しい点Pを作図によって求めなさい。



※ 点Pは2つあることに注意

- (3) 次の図で、直線ℓ上にあり、点A、Bからの距離が等しい点Pを、作図によって求めなさい。
- (4) 下の図で、円Oの周上にあつて、2点A、Bからの距離が等しい点Pを定規とコンパスを使い、作図して求めなさい。

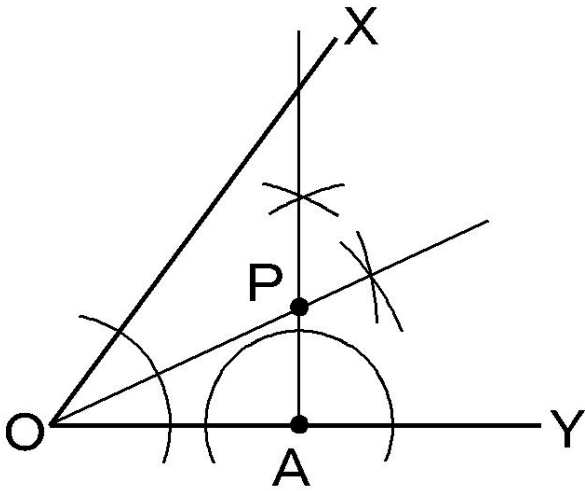


※点Pは2つあることに注意

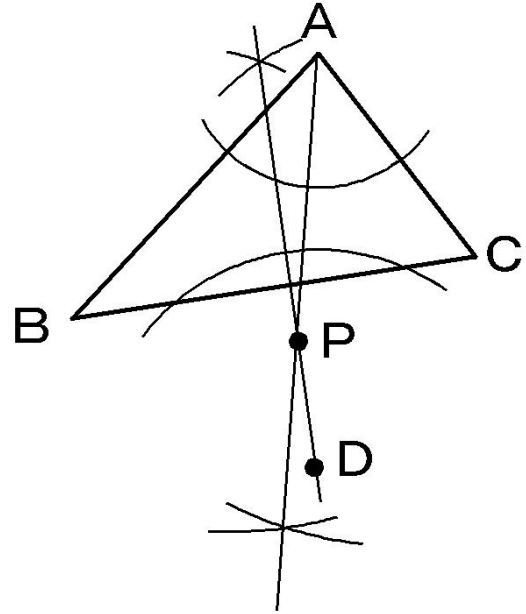


## 解答 作図 ④条件が2つある作図

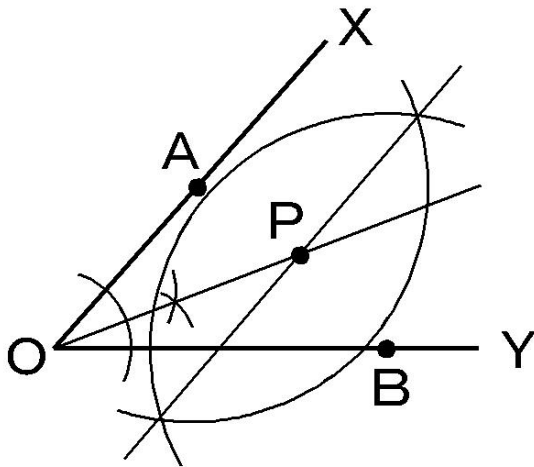
(5) 下の図で、点Aを通り直線OYに垂直な直線にあって、直線OX, OYまでの距離が等しい点Pを、作図によって求めなさい。



(6) 下の図のように $\triangle ABC$ と点Dが与えられている。このとき、点Dから辺BCへひいた垂線上にあり、しかも、2つの辺AB, ACまでの距離が等しい点Pを作図しなさい。  
(作図に用いた線は残しておくこと)

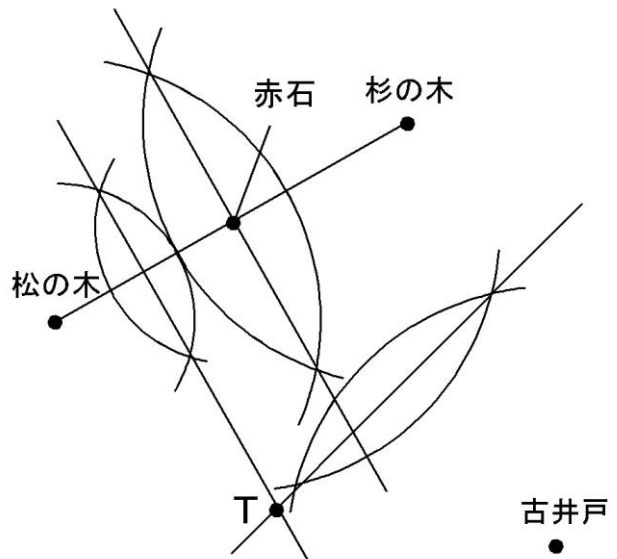


(7) 下の図で、2直線OX, OYまでの距離が等しく、2点A, Bまでの距離も等しい点Pを、作図によって求めなさい。



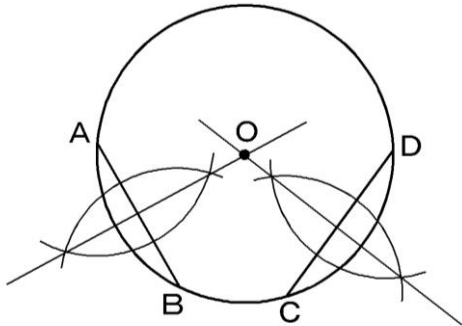
(8) 次の①, ②のことがらがわかっているとき、下の地図に作図をして、宝物のうまっている地点Tを求めなさい。

- ① 松の木と杉の木を結ぶ線分の中点に赤石があり、赤石の下に宝物の箱をあけるかぎがかくしてある。
- ② 赤石と松の木からの距離が等しく、また、赤石と古井戸からの距離も等しい地点Tに、宝物を入れた箱がうめてある。



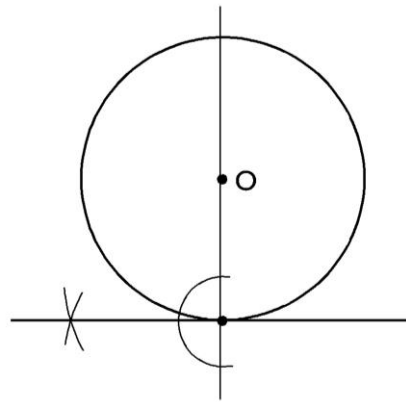
円の基本作図

円の中心



● 円の中心は弦を2本かき、垂直二等分線の交点として求める。

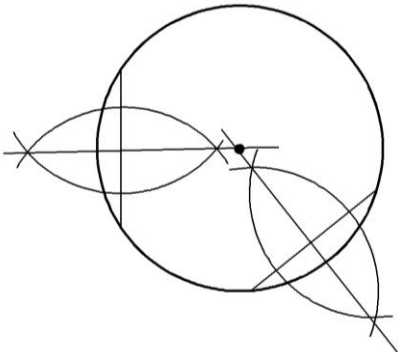
円の接線



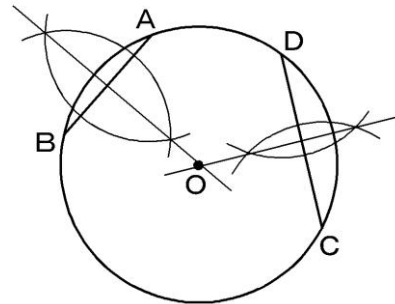
● 接線と接点を通る半径は垂直なので、円の中心を通る直線をひき、接点を通る垂線が円の接線。

基本問題1

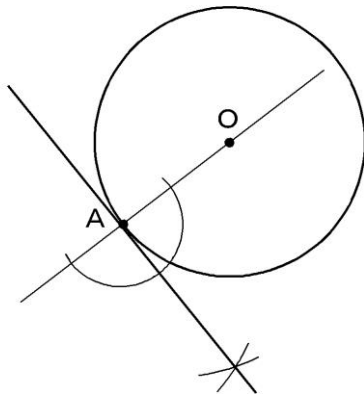
(1) 下の図は、中心が示されていない円である。作図により、この円の中心を求めなさい。



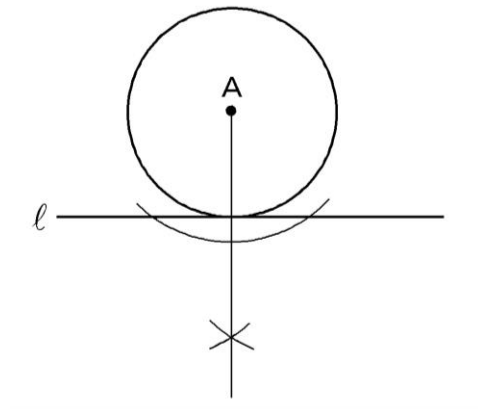
(2) 下の図で、円の中心Oを作図によって求めなさい。



(3) 下の図の円Oで、周上の点Aを接点とする円Oの接線を作図しなさい。



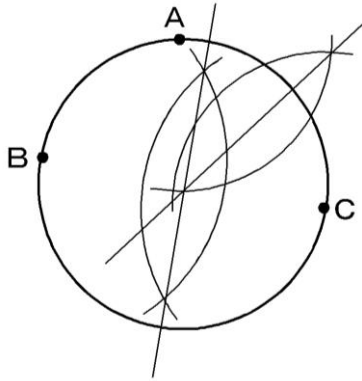
(4) 下の図で、点Aを中心とし、直線ℓに接する円を作図しなさい。



# 解答 作図 ⑤円

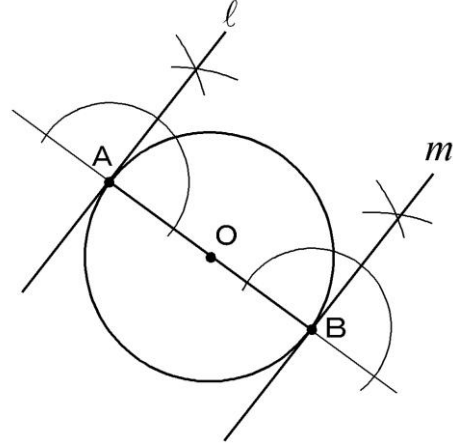
## 実践問題5

(1) 3点A, B, Cを通る円を作図しなさい。

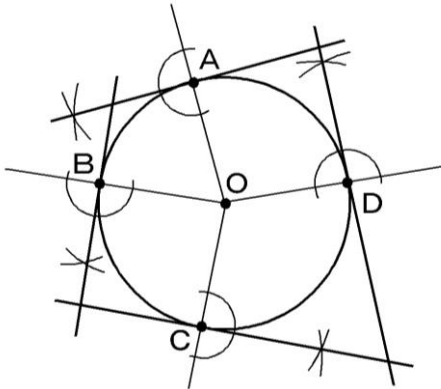


※ 2本の垂直二等分線の交点が円の中心

(2) 下の図の円Oで, ABは円Oの直径である。直径ABの両端を接点とする円Oの接線 $l$ ,  $m$ を作図しなさい。

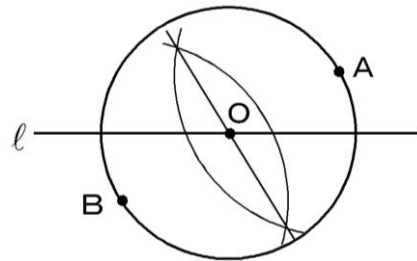


(3) 下の図の円Oで, 周上の点A, B, C, Dを接点とし, 円Oの外で接する四角形を作図しなさい。



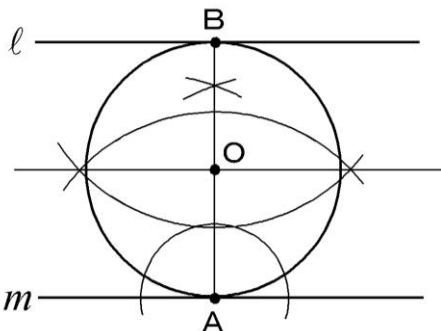
※点A, B, C, Dを通り, それぞれOA, OB, OC, ODに対する垂線をひく。これらの垂線が円Oに接する四角形の辺である。

(4) 下の図で, 直線 $l$ 上に中心があつて, 2点A, Bを通る円を作図しなさい。



※線分ABの垂直二等分線と直線 $l$ との交点Oを中心とし, 半径OAの円をかく。

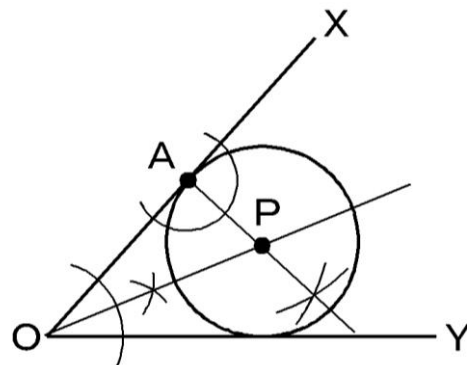
(5) 下の図のように, 平行な2直線 $l$ ,  $m$ と $m$ 上の点Aがある。点Aで直線 $m$ に接し, 直線 $l$ にも接する円Oを作図しなさい。



- ① 接する → 垂線
- ② ABの中点が円の中心

難 (6) 下の図の $\angle XOY$ で, OX上の点AでOXに接し, OYにも接する円Pを作図しなさい。

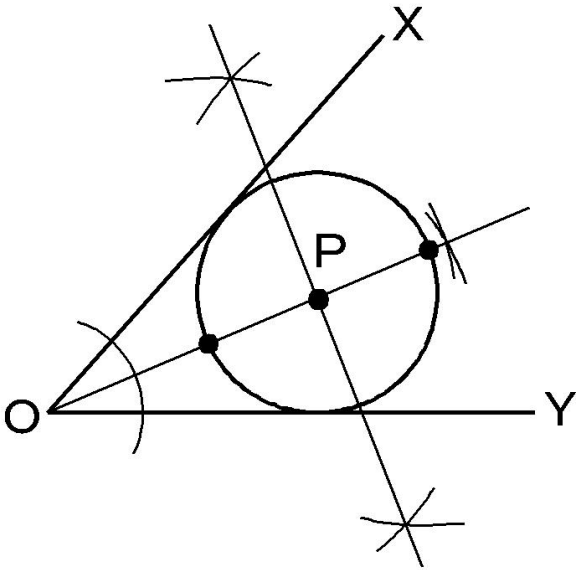
※ 2辺に接する → 角の二等分線



$\angle XOY$ の二等分線と, 点Aを通るOXの垂線との交点をPとし, Pを中心, PAを半径とする円をかく。

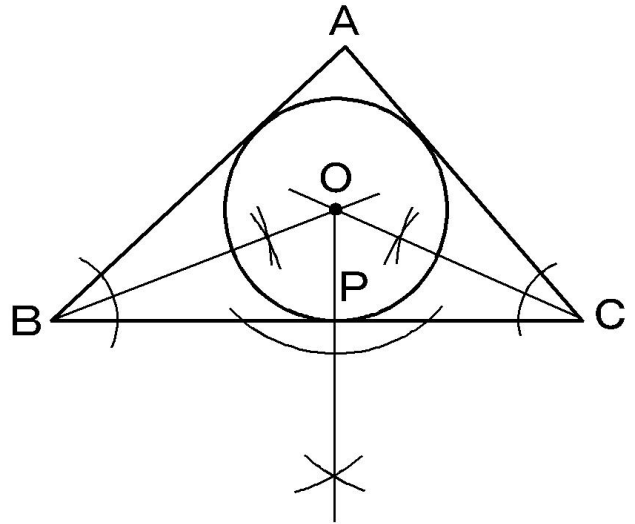
## 解答 作図 ⑤円

(7) 下の円が線分OX, OYと接していることを用いて, 円の中心Pを作図によって求めなさい。



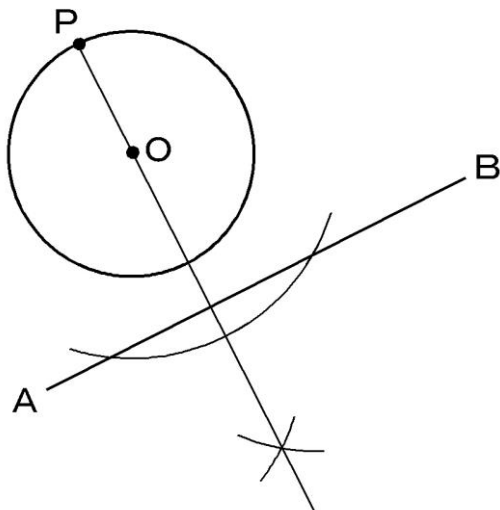
角の二等分線をひき, 円との2つの交点をとる。  
2つの交点の垂直二等分線をひき, 角の二等分線が円の中心。

(8) 下の図の $\triangle ABC$ で, 3つの辺に接する円Oを作図しなさい。



$\angle B$ ,  $\angle C$ の二等分線をひき, その交点をOとする。  
Oから辺BCに垂線をひき, BCとの交点をPとする。  
円Oを中心, OPを半径とする円をかく。

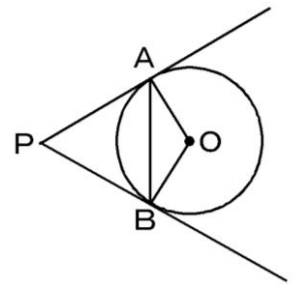
(9) 下の図のような線分ABと円Oがある。円Oの周上にあって,  $\triangle PAB$ の面積が最大となる点Pを作図しなさい。



- 面積が最大になるためには, 高さが最大になればよい。
- Oを通り線分ABに垂直な直線をひく。交点のうち, ABから離れている方が点P。

(10) 下の図で, PA, PBは円Oの接線,  $\triangle APB$ は正三角形である。このとき,  $\angle OAB$ の大きさを求めなさい。

※ 作図ではありません。

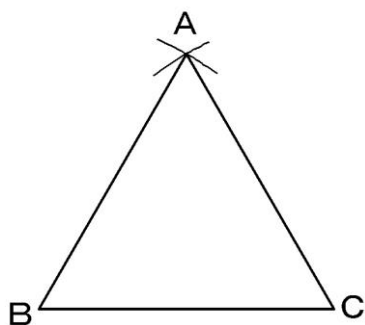


- $\angle PAO$ はPAが接線なので,  $90^\circ$
- $\angle PAB=60^\circ$  なので,  $\angle OAB$ は $30^\circ$

答  $30^\circ$

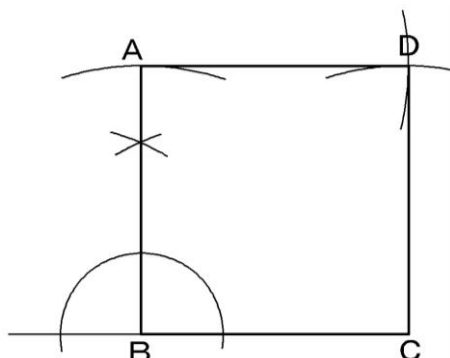
# 解答 作図 ⑥角度

**例題1** 下の図で、線分BCを1辺とする正三角形ABCを作図しなさい。



B, Cを中心として半径BCの円をかき、交点をAとする。

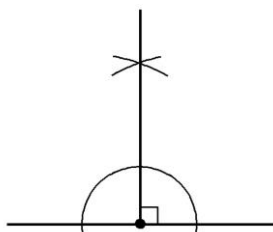
**例題2** 下の図で、線分BCを1辺とする正方形ABCDを作図しなさい。



Bを通りBCに垂直な直線上に、 $BA=BC$ となる点Aをとる。A, Cを中心として、半径BCの円をかき、交点をDとする。

## 基本作図

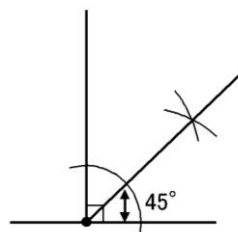
(1)  $90^\circ$



$90^\circ$  は垂線

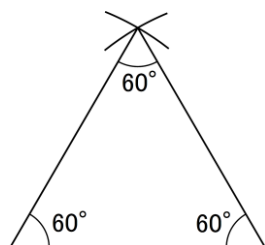
⇒  
二等分線

(2)  $45^\circ$



$45^\circ$  は $90^\circ$  の $\frac{1}{2}$

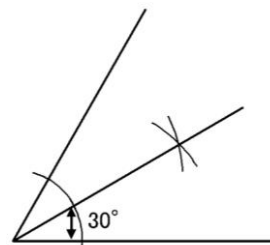
(3)  $60^\circ$



$60^\circ$  は正三角形

⇒  
二等分線

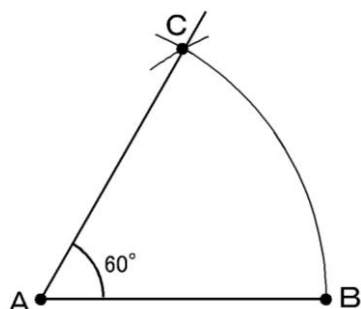
(4)  $30^\circ$



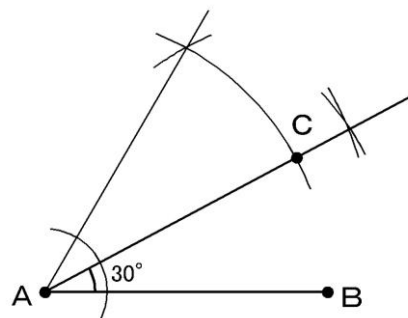
$30^\circ$  は $60^\circ$  の $\frac{1}{2}$

**攻略法1** 角度の作図は $30^\circ$ ,  $45^\circ$ ,  $60^\circ$ ,  $90^\circ$  を使えば完璧!

**基本問題1** 線分ABの上側に点Cがあって、 $\angle CAB=60^\circ$  となる半直線ACを作図しなさい。



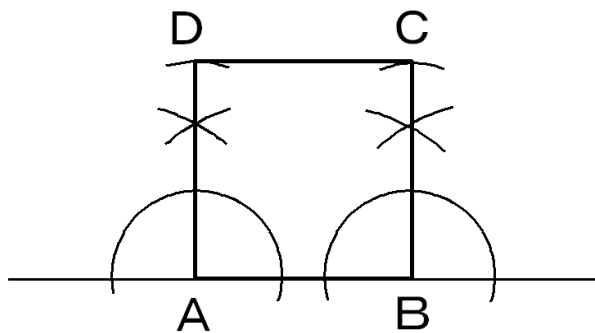
**基本問題2** 線分ABの上側に点Cがあって、 $\angle CAB=30^\circ$  となる半直線ACを作図しなさい。



## 解答 作図 ⑥角度

### 実践問題6

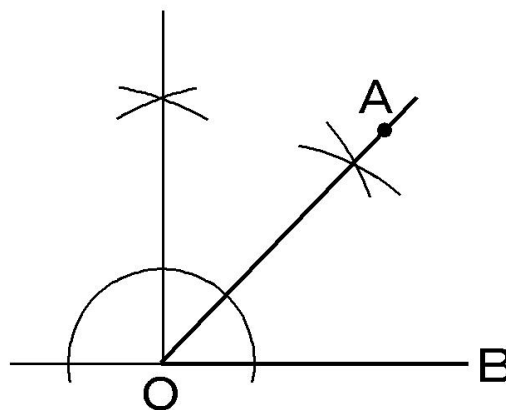
(1) 線分ABを1辺とする正方形ABCDを作図しなさい。



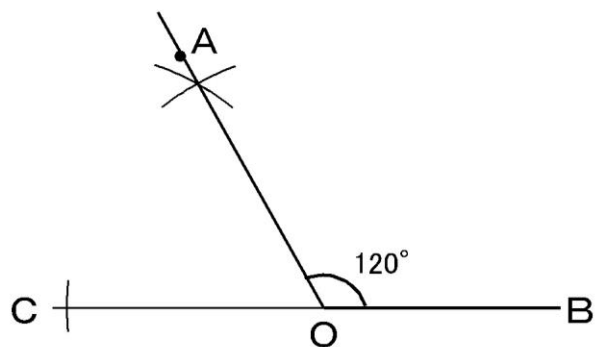
(例題2と同じ方法でもよい)

- ABから垂線をひき、ABと同じ長さの点をとる。それがC、Dとなる(別な方法)

(2) 下の図で、 $\angle AOB = 45^\circ$  となる半直線OAを作図しなさい。

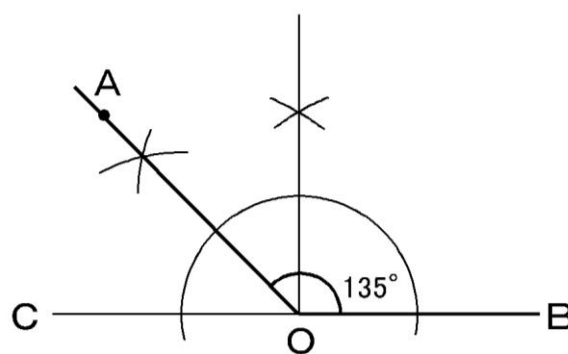


(3) 下の図で、 $\angle AOB = 120^\circ$  となる半直線OAを作図しなさい。



- $\angle AOC = 60^\circ$  とする。
- $180^\circ - 60^\circ = 120^\circ$

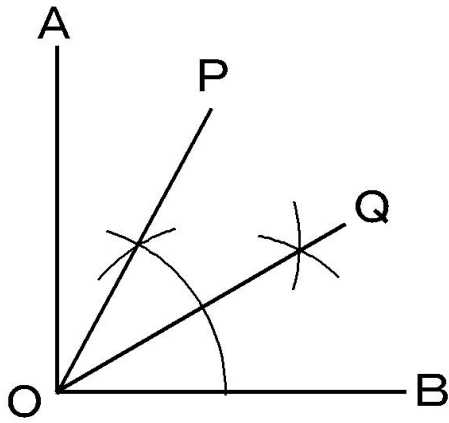
(4) 下の図で、 $\angle AOB = 135^\circ$  となる半直線OAを作図しなさい。



- $\angle AOC = 45^\circ$  とする。
- $180^\circ - 45^\circ = 135^\circ$

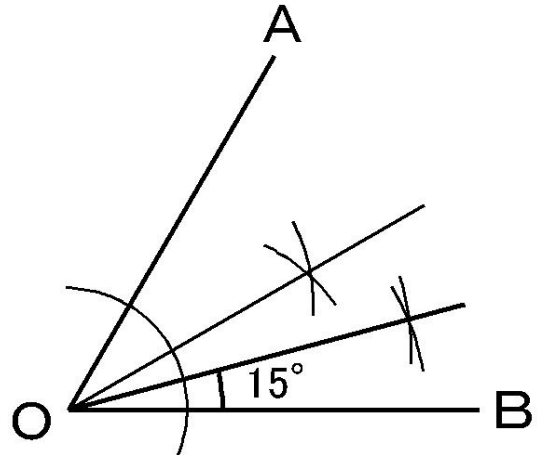
## 解答 作図 ⑥角度

(5) 下の図で、 $\angle AOB = 90^\circ$  である。 $\angle AOB$ を3等分する2つの半直線OP, OQを作図しなさい。



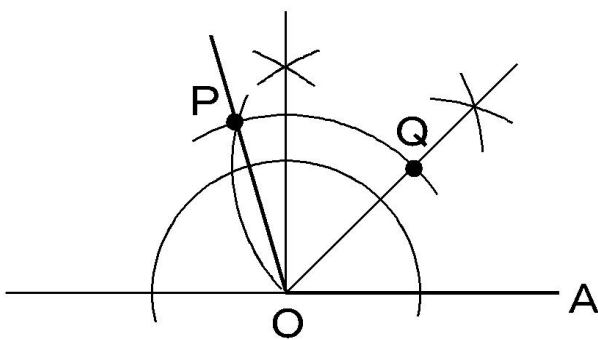
- まず正三角形
- 次に  $60^\circ$  の二等分線

(6) 下の図で、 $\angle AOB = 60^\circ$  である。この図を使って、 $15^\circ$  の角を作図しなさい。



- $60 \div 2 = 30$
- $30 \div 2 = 15$

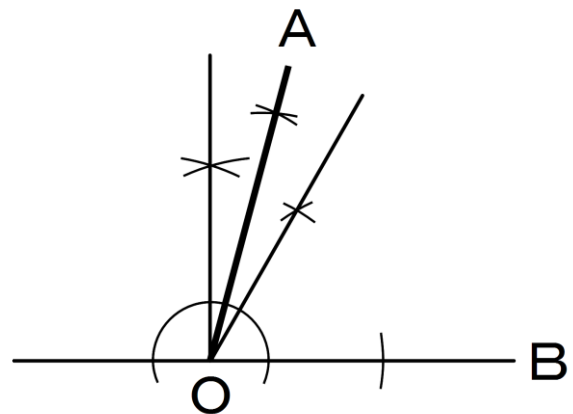
(7)  $\angle AOP = 105^\circ$  となるような半直線OPを作図しなさい。



$105^\circ = 45^\circ + 60^\circ$

- ① Oを通る垂線をひく。
- ②  $\angle AOQ = 45^\circ$  となるように二等分線をひく。
- ③ 正三角形OPQを作る。

(8) 下の図で、 $\angle AOB = 75^\circ$  となる半直線OAを作図しなさい。



$75^\circ = 60^\circ + (30^\circ \div 2)$

# 解答 作図 ⑦折り曲げ

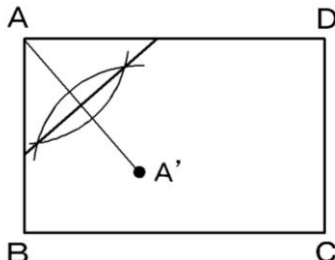
## 折り曲げの作図

「折り曲げたときにできる折れ線はどんな線かな？」と試験のときに考えていたのでは、とても時間がたりない。しかし、折り曲げ問題は慣れていれば何も考えずにアツという間に描けてしまう。

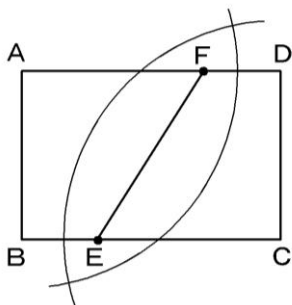
### 【作図のポイント】

☆ 折れ線は重なる2点を結んで垂直二等分線を作図せよ！

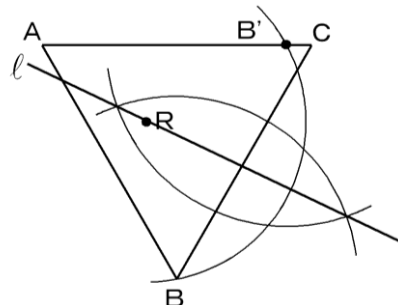
AとA'が重なるように折ったとき、折り目はどうなるか？



**基本問題1** 次の図のように、長方形ABCDの紙がある。頂点Aと頂点Cが重なるように折り曲げたときにできる折り目を作図しなさい。折り目は線分EFとすること。



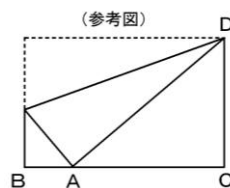
**基本問題2** 点Rを通る直線ℓを折り目として、正三角形ABCを折り曲げて、頂点Bが辺AC上にくるようにする。直線ℓを定規とコンパスを用いて下の図に作図しなさい。なお、作図に用いた線は消さずに残しておくこと。



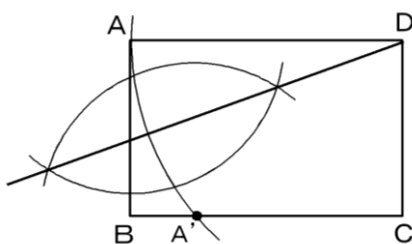
AC上に $RB=RB'$ となる点 $B'$ をとる。  
線分 $BB'$ の垂直二等分線が直線ℓ

### 実践問題7

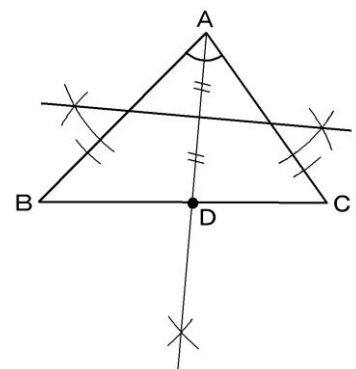
(1) 下の図の長方形ABCDを、参考図のように、頂点Dを通る直線を折り目として折り返し、頂点Aが辺BC上にくるようにしたい。下の長方形の図に、折り目の直線を作図しなさい。



(2) 下の図の△ABCで、∠BACの二等分線が辺BCと交わる点をDとする。頂点Aが点Dに重なるように△ABCを折ったとき、折り目になる直線を作図しなさい。



- ① DA を半径とする円をかき、BC との交点をA'とする。
- ② AA'の垂直二等分線が折り目の直線。  
(∠ADA'の二等分線でもよい)





## 解答 作図 ⑧いろいろな図形

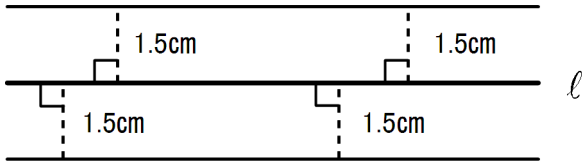
### 【平行線】

**攻略法** 直線から等距離にある点の集合は、その直線の上下にある2本の平行な直線

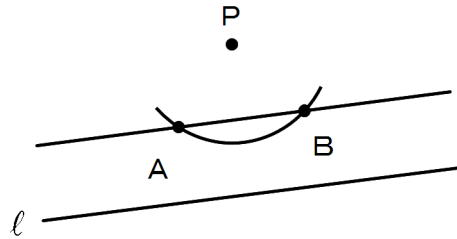
◎ 右の線分の長さを1.5cmとして作図して下さい。



**例題** 直線  $l$  との距離が1.5cmである点の集合をかきなさい。(三角定規を用いても良い)



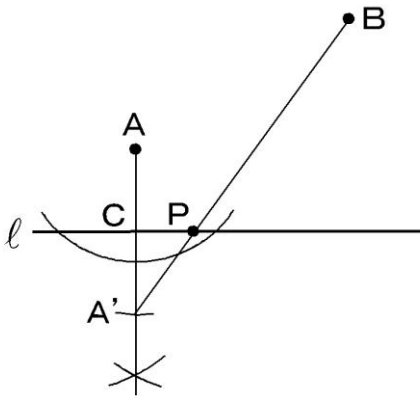
**基本問題** 下の図で、点Pからも直線  $l$  からも1.5cmはなれた点A, Bを作図しなさい。



### 【最短距離】

**攻略法** 最短距離の作図は、①線対称な点をとる ②その点のもう一つの点を結び

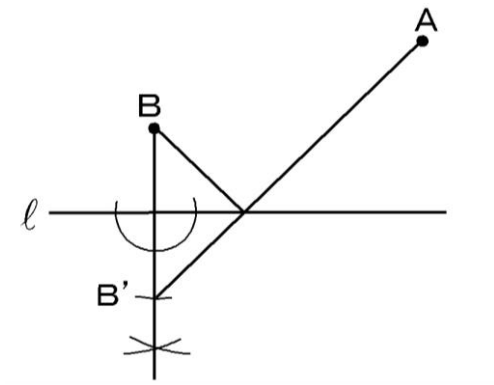
**例題** 下の図で、直線  $l$  上の点Pを考える。AP+PBが最短になるときの点Pの位置を、作図によって求めなさい。



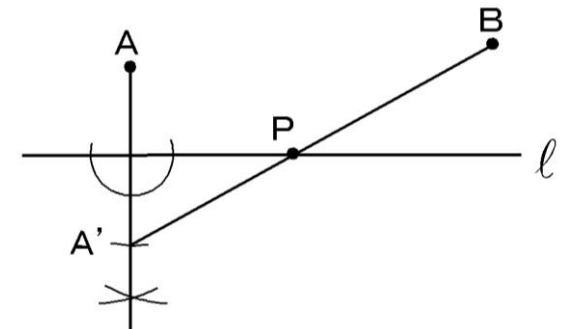
Aを通り直線  $l$  に垂直な直線をひき、 $l$  との交点をCとする。  
 直線AC上に  $CA' = CA$  となる点  $A'$  をとる。  
 線分  $A'B$  と直線  $l$  との交点をPとする。  
 なお、 $l$  は線分  $AA'$  の垂直二等分線だから、  
 $A'P = AP$   
 よって、 $AP + PB = A'P + PB$

#### 基本問題1

(1) A地点にいる牛が、川  $l$  で水を飲んで、B地点の小屋まで帰る最短距離を作図しなさい。



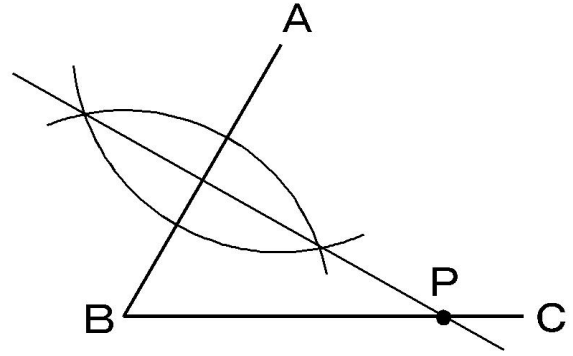
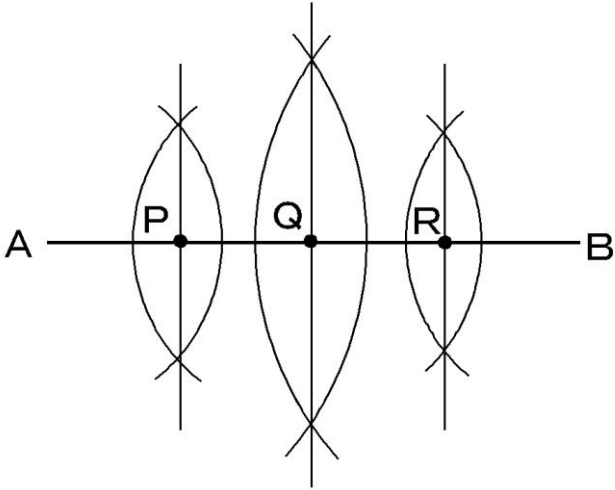
(2) 今、A地点からB地点まで、歩くことになった。途中で、必ず1度道  $l$  に出なければならない。重い荷物を持っているので、歩く距離が最も短くなるようにしたい。 $l$  上のどの地点に立ち寄ればよいかを作図しなさい。作図した地点をPとすること。



## 解答 作図 ⑧いろいろな図形

### 実践問題8

- (1) 下の図で、線分ABを4等分する点P, Q, Rを作図によって求めなさい。
- (2) 下の図の線分BC上に、 $CP+PA=BC$ となるような点Pを作図しなさい。



- $CP+PA=CP+PB$ となればよい。
- したがって、ABの垂直二等分線をひく。